

長岡の未来創造事業  
「NAGAOKA未来創造博 ～Challenge to the future～」  
事業報告書

一般社団法人長岡青年会議所  
長岡の未来創造委員会

【事業実施にいたる背景】

現在、長岡の街の継続的な発展のため、多くの団体や企業が長岡の新たな魅力を生み出そうと活動しています。私達一般社団法人長岡青年会議所（以下、長岡JC）は、各企業や団体の魅力を集結させ、街の可能性を発信し、長岡市民や長岡に訪れた人々が長岡の未来に明るい夢を抱けるような機会を作る必要があります。

【実施日時】

実施日 : 2019年8月10日（土）・11日（日） 計2日間  
時間 : 12:00 ～ 20:30（花火打上げ: 20:00 ～ 20:15）  
設営時間 : 10:00 ～ 21:30

（類似事業への引継ぎ事項、問題点）

お盆期間という事もあり、多くの帰省客から来場していただきました。日中は非常に気温が高くなり、夕方近くから来場者が増えた事を考えると開始時間を15:00程度からにし、来客を集中させた方が出展者の負担が軽減できたので開始時間は開催時期によって検討する必要があります。

【対象者、来場者数】

長岡市民、帰省客、観光客、関係団体  
1日目4500人 2日目2500人

【実施場所・会場】

千秋が原ふるさとのもり（入場無料）  
〒940-2101 新潟県長岡市千秋3丁目315-1

（類似事業への引継ぎ事項、問題点）

初開催という事と、千秋が原ふるさとのもりが非常に周囲から見えにくいこともあり、告知にもっと力を入れる必要がありました。会場自体はインフラが整っているので駐車場、避暑地、水場を含め充実していたと考えます。

## 【会場の構成】

- ①食ブース 13ブース
- ②ワークショップブース 10店舗
- ③産業出展ブース 出展企業 長岡の物づくり企業10社
- ④SDGsブース（長岡技術科学大学）
- ⑤10年後へ送るメッセージ（日本郵趣協会）
- ⑥アクティビティブース  
（セグウェイ体験、大型シャボン玉遊び、DJダンスブース、スポーツ体験）
- ⑦未来創造ブース（プログラミングロボット体験、ドローン体験、地域の宝ブース）
- ⑧特別イベント（トキリンピック、ちびっこタンス）

（類似事業への引継ぎ事項、問題点）

日中にも目玉となるイベントを多く入れることで日中の主客を増やす事ができたと考えます。  
産業出展ブースはお盆期間の企業の休みを考えると体験型で出店していただくことが難しかったので来場者に地元企業を知ってもらう工夫が必要です。

## 【会場演出】

- ①花火財団協力のもと、花火を打ち上げました。（協賛金185万円）
- ②花火に合わせてレーザー演出、スカイランタンを実施しました。
- ③キャンドルで会場を装飾しました。

（類似事業への引継ぎ事項、問題点）

花火、スカイランタン、レーザーはどれも来場者に非常に喜ばれ、新しさも感じていただけました。スカイランタンに関しては事前に注意事項として周知していたのですが紐から手を放してしまう方がいたので対策が必要です。

## 【告知方法】

- ①Facebookページ、Twitter、Instagramアカウントを作り情報発信をしました。
- ②NAGAOKA未来創造博のホームページを作りSNSとリンクさせPRしました。
- ③長岡JCのホームページからPRをしました。
- ④FMながおかへ出演をし、PRしました。
- ⑤報道各社へプレスリリースを配布しました。
- ⑥市政だよりに掲載を行いました。（8月）

⑦ チラシを作成し、市内の保育園、幼稚園を中心に３０００部配布しました。

(類似事業への引継ぎ事項、問題点)

限られた費用の中での告知という事でチラシの枚数には限界がありますが、早い段階からSNSを利用し、拡散することが出来ていればより多くの方に周知が出来たと考えます。

## 状況写真

花火、レーザー、スカイランタン



キャンドル演出



アクティビティブース



出展ブース

